

FAQ

～よくある質問～

◆Q：重慶長安汽車工程研究総院とはどのような組織ですか？

A：中国五大自動車メーカーの一角を占める重慶長安が製造・販売する自動車の設計・デザイン・研究開発を行っている組織です。スタッフ総数は約 2,000 名。短期的課題解決から中長期的な視点で乗用車の設計・デザイン・研究開発活動を行っています。

◆Q：開催会場は重慶長安汽車工程研究総院キャンパスですが、通常の展示会イベントと違う点はあるでしょうか？

A1：先ず重慶長安汽車の上流エンジニアリング・スタッフへのリーチが 100% 確保されます。又、事前に参加企業プロフィールを組織全体に告知、参加企業の製品・技術領域と重慶長安上流エンジニアの担当分野・専門分野を結び付け、ブースにおいて関連なセッションが行えるよう配慮致します。

A2：他方会場内での行為・行動はある程度制限されます。先ずブ

ースの装飾、音響機器の使用は認められません。コンパニオン等を使用した勧誘行為も禁じられます。又、大手自動車メーカーの研究開発施設ですので立ち入り禁止区域も多く、ゲートチェックも頻繁です。参加企業には事前に改めて通知しますが当日の行動には注意を要します。尚、ブースで展示する製品・資料はハンドキャリーで運べるものを求められており、搬出・搬入を業者に委託する必要は御座いません。

◆Q：このプロジェクトに参加する予算はどのくらいを考えたらいでしょうか？

A：上記にお答えしたように、ブースの装飾・音響機器・コンパニオンなどは禁じられますので、これらに付帯するコストは発生致しません。あくまで主催者側の見解ですが、参加費用以外、旅費交通費・ブースでアポイントメントを取り付けた重慶長安スタッフとの会議費で当座、参加の目的を充足できるものと考えます。

◆Q：開催概要にあるブースの位置を希望する事はできるでしょう

か？

A：ブース位置は主催者が決定し、参加企業に通知いたします。このプロジェクトは重慶長安汽車工程研究総院のキャンパス内で行われる為、屋内外の違いを除けばブース位置によるトラフィックの差異はさほど発生しないと思われます。加えて事前に、同院のスタッフに担当領域に関連付けた参加企業プロフィールを閲覧させますので、参加企業のターゲットする部門スタッフとの密の濃いセッションが実現できるよう最大限努力致します。

◆Q：地方の中小企業ですが、このプロジェクトを通じて何を得られるでしょうか？

A1：このプロジェクトは重慶長安汽車工程研究総院の意向でティア2、ティア3という中堅・中小企業も対象となっております。彼らは総じて日本の自動車産業の構造を熟知しており、優秀な中小企業が日本の自動車メーカーを支えている事も勿論周知しています。

A2：参加した中小企業は、その製品分野に近い部門スタッフの防

間と評価を受けます。重慶長安工程研究総院の検討の結果採用部品候補になれば、現行モデルにおいては長安汽車のサプライヤーの紹介を受けることになります。また、次期モデル・次世代モデルでの関心を持たれた際にはプロトタイプ開発への参画に道が開かれます。但しこれは大まかな流れで、重慶長安のラインアップも多様であり部品点数も膨大な数ですので、それぞれ固有のケースが発生すると予想しています。

A3：尚、主催者はこのプロジェクトを通じて日本の地方創性、東日本大震災被災企業支援、日本の製造業の海外販路拡大を支援致しますので、グループ参加プログラムの活用などを通じて中小モノづくり企業の積極的な参加をお待ちしております。

◆Q：グループ参加ロースター登録とは何ですか？

A1：予算などの都合でブースを他社とシェアして参加したいが、シェアする企業を見つけられない企業の為の登録システムです。予算に応じてシェアする企業数を2～4の中から選び、同じシェア企

業数で登録した企業とグループ参加への申し込みが可能となります。

尚、このシステムをご利用される参加企業は事前にシェアする企業情報を知ることができません。主催者はブースをシェアする企業数が充足された時点で自動的にブースを割り当てていきます。尚、ブース定員は2社シェアの場合は1社x2名まで。3~4社の場合は各社1名となります。尚、希望するシェア数が充足されない場合は主催者が連絡しますので、他の参加方法を検討戴くことになります。

◆Q：重慶長安と取引するには重慶及び重慶長安汽車の工場付近に新たに工場を持たなければならないのでしょうか？ 昨今の円安・中国経済の減速を鑑み新規投資に慎重です。

A：このご質問については各部品サプライヤーの重慶長安に対するポジショニングにより多様な状況が発生すると思われますので定型的なアンサーは御座いません。主催者が関知する限りにおいて、中国語で設計レベルのコミュニケーション可能な人材を最低1名、重慶に配置して欲しいという要望の方が優先度が高いと思われます。但し、これも部品によっては重慶長安と直接折衝する必要のないケ

ースもあり、各々自社の状況を顧みながら当座の御判断をされ、是非このプロジェクトにご参加いただいたうえで直接重慶長安にご確認ください。

◆Q：中国からの撤退を考慮し始めています。このプロジェクトに参加する意味はあるでしょうか？

A：重慶長安汽車にはM&A・戦略アライアンス部門組織があり、工程研究総院の良好な評価を得られれば、重慶長安汽車のサプライヤー・ネットワーク内で売却先の紹介を受けることも可能です。